



平成 26 年 10 月 24 日

各 位

会 社 名 株 式 会 社 エ ナ リ ス
代 表 者 名 代 表 取 締 役 社 長 池 田 元 英
(コード番号：6079 東証マザーズ)
問 合 せ 先 経 営 管 理 本 部 長 畑 直 史
(TEL. 03-5284-8326)

一部の WEB サイトの書込みについて

一部の WEB サイトの書込みで、当社の株主様やお客様、関係者の皆様に大変なご心配およびご迷惑をおかけしておりますことを深くお詫び申し上げます。

WEB サイトの書込みにおきまして、当社の平成 25 年 12 月期の有価証券報告書に記載されております「テクノ・ラボ株式会社」に対する売掛金約 10 億円について、実態の伴っていない会社に対するものであるとの書込みがございました。

テクノ・ラボ社は、発電事業を計画していた会社で、当時は東京都千代田区平河町二丁目 4 番 8 号に本社が所在しておりましたが、現在は取引関係もなく所在は不明です。当社は、テクノ・ラボ社より発電設備の購入意向を受け、売掛金に見合う他社発行の小切手を担保として受領し、入金まで設備の所有権を留保する等の債権保全を図りながら平成 25 年 12 月 13 日に発電設備を引渡し、10 億円で販売いたしました。当社は、発電事業開始後の電力を買い取ることを企図しておりました。

しかしながら、平成 26 年 5 月頃テクノ・ラボ社の発電計画について実行性の疑義が生じ、当社の電力買取りによる事業メリットが見込めないと判断したため、当社は他の発電事業者を招聘し、平成 26 年 6 月にテクノ・ラボ社に対する売掛金 10 億円の代金不払による契約解除を通知し、債権債務を解消すると同時に当該発電設備を、当該発電事業者の事業性を評価した東証一部の金融機関に販売いたしました。また、販売代金 10 億円は、当該金融機関より平成 26 年 12 月末迄に入金されます。

なお、金融機関に移転した当該設備は、当該金融機関の契約先である発電事業者により、バイオディーゼル発電所として平成 26 年 12 月に営業開始することとなっており、発電された電力は当該発電事業者より当社が買取りいたします。

当社は適正に決算を行っており、何ら懸念はございませんのでご安心下さいますようお願い申し上げます。

本件に対する当社の対応として、悪意のある風説の流布等には、法的措置も含めて断固たる措置を行います。

以上